

## 令和元年度こどもデイサービスラフ 職員用アンケート

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	入口の段差などドアについて直している部分もあるが、直り切っていない所も見受けられる為、修繕して頂きたいと思う。車から降車し玄関に段差がある。降車場所によって迂回できない。	ドアは異常があった際、業者依頼し対応しております。段差は小型のスロープを設置して対応しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		
業務改善	4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	3	2		評価表とラフアンケートの意見を取り入れ改善できるところは早く改善をしていきます。
	5	保護者向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	5		5.6 近いうちに達成。少しずつ改善に向けての話し合い、取り組みを行なっているが、分かりにくいもの、進んでいない事が多い。	前回のアンケートの結果はHPに掲載のみだった。今回から保護者様に配布していきます。
	6	自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページ、Facebook、Instagram、ラフレターなどで情報開示しています。
	7	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善に繋げているか	3	2		第三者評価は行なっていません。
	8	職員の資質向上の為、学習会の開催や研修会の機会を確保しているか	3	2		外部、内部研修を行なっています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		御家族や職員の意見を取り入れ、サービス等利用計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているのか	2	3		使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		行なわれています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	遠足ですが、児発は不定期。放デイは時間的やスタッフの人数的に難しい(土)のイベント等一緒に参加したいなと思う事があります。(移動動物園など)	その利用者様に合わせて季節折々などの取り込み、療育の工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているのか	3	2		朝礼、終礼などで意見交換し、情報共有を行なっています。遠足や外部との交流も今後検討していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		適宜、組み合わせ実施しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	5			朝礼、終礼などで意見を出し合う事、日報や看護記録などを読み情報共有に徹しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	5			事故報告書やヒヤリハットなどは、その日の内に職員同士で話し合うようにしています。
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証、改善に繋げているか	2	3		日報や看護記録に記録する事を徹底しています。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			多職種で意見を出し合い、見直しを行なっています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動（日常生活の充実の為に活動、創作活動、地域交流の機会提供、余暇の提供）を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1		実施している。療育以外にも地域交流なども定期的に実施しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		児童発達管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間行事、行事予定等の交換、お子さんの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2		行事や送迎の事など、適宜連絡しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	3	2		主治医指示書は全員、必要時情報提供書をいただいています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		必要時、行なっています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	まだ経験なし 年間行事、予定等学校より教えられないと昨年度伝えられ、保護者様よりコピー等頂いております。他事業所等はどのようにしているのか知りたいです。	移行先から特に要求が無かったため提供はしていません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研究を受けているか	2	3		必要に応じて行なっています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4		実施できていません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		定期的に管理者、児発管が参加しています。
	28	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時、情報共有に、その日の変化や課題点などを共有するようにしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行なっているか	2	3		実施出来ていません。	
保護者への	30	運営規定、支援の内容、利用者負担について、丁寧な説明を行っているか	4	1		今後も丁寧な説明に心がけていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		必要に応じて助言しています。また会議などで話し合い、再度改めて伝えています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているのか	1	4		今年度中には保護者会の開催を検討しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			相談内容によって、管理者や児発管が利用者様の見えない所で対応など行なっています。

説明等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月ラフターを発行しています。それ以外に電話、line、mailなどで対応しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	3	4		十分に気を付けています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	2		配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営をしているか	1	4		地域住民を招待できるような行事は行なえていません。
非常時等の対応	38	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	無いマニュアルや誰でも、いつでも見られるのがマニュアルではなく。早めの設備と準備が必要と言いつづけています。	様々な災害を想定した訓練を計画・実行していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			避難訓練日、災害伝言ダイヤルを練習日を決めて実施している。
	40	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	3		外部研修や内部研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		やむを得ずミトンを使用している方には説明後、行動制限に関する同意書にサインを頂いている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		現在、アレルギー児1名のみ。医師から除去食までの指示もなく注入のみの為、実施されていません。マニュアル、指示書の準備が、いずれ必要と思われるます。	今後、食事アレルギーに対するマニュアル作成をし、対応していきます。
	43	事故報告書、事故未遂報告書を作成、提出して、事業所内で共有しているか	5			事故報告書やヒヤリハットなどは、その日の内に職員同士で話し合うようにしています。報告書は、その日に提出となっています